

羽田空港跡地第1ゾーン整備方針【概要版】

羽田空港跡地第1ゾーンにおいて、大田区のみならず日本全体の経済成長に資するため、官民連携により世界と地域をつなぐ「新産業創造・発信拠点 ~HANEDA ゲートウェイ~」を形成する。

方針策定の背景・対象区域

「羽田空港跡地まちづくり推進計画」など空港跡地の有効利用に向けた各種計画や、羽田空港の再拡張事業・国際化などの背景を踏まえ、当該跡地における「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」を定め、官民連携による事業の促進と、基盤施設整備の推進を計画的に行うことで、大田区のみならず、日本全体の経済成長に寄与するまちづくりを推進する。



土地利用方針・都市基盤施設整備方針

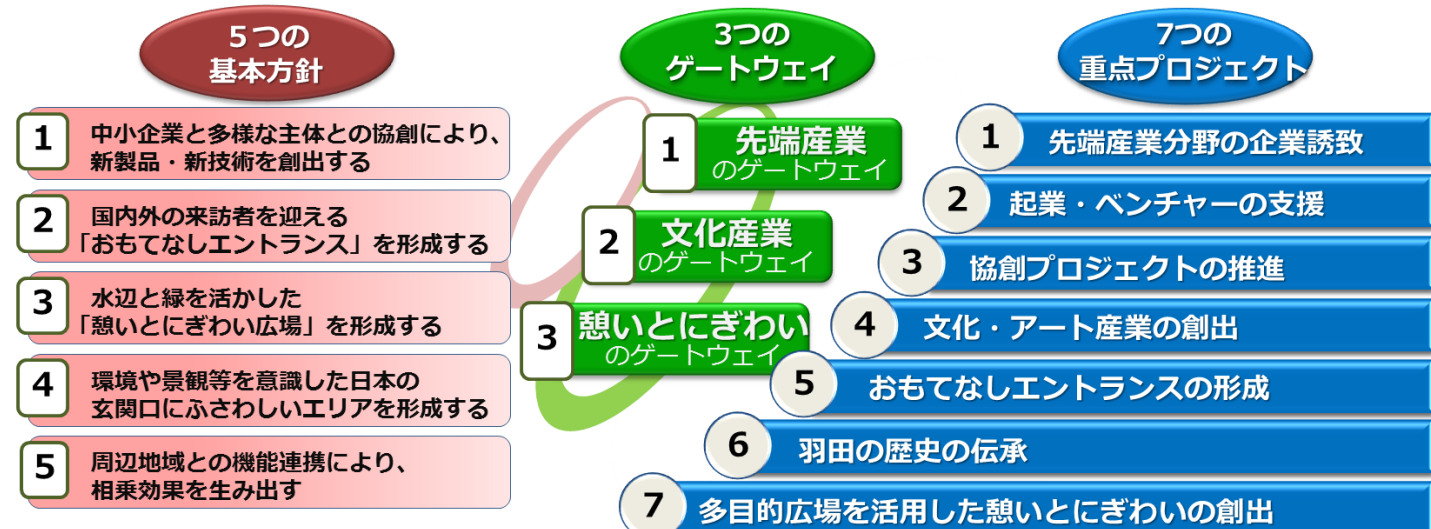
本区域は、地域の活性化を担うとともに特区の区域として指定されるなど、国の成長戦略の一翼を担う土地利用が求められている。このような状況を踏まえ、羽田空港や跡地第2ゾーン、大田区市街地や京浜臨海部など周辺地域との連携による相乗効果も勘案し、北側・南側エリア（※左図「土地利用図」参照）に以下の施設の整備を想定しながら土地利用を進めていく。

カテゴリ	概要	該当プロジェクト
企業誘致・交流	・ 中小企業向けの研究開発ラボ、オフィス ・ 中小企業、ベンチャー、大手企業、関係機関等の研究開発拠点やオフィス用の事業用地、公設支援機関の事業スペース	①～③
多目的ホール・会議室	・ 7つの重点プロジェクトを推進するための補完機能としての多目的ホール、会議室、アトリウム	①～⑦
文化・アート産業創出	・ 文化・アート関連企業向けの事業用地、ストレージ・ミュージアム	④
食文化発信	・ 生鮮品・加工品を販売する常設店舗、定期マルシェを開催するスペース ・ 日本の食文化を楽しむことができる飲食店舗	⑤
日本文化発信	・ 工芸品など日本文化を発信するスペース	
観光情報発信	・ 観光情報を発信する観光案内カウンター ・ 日本各地の文化など地域を紹介するスペース	⑥
羽田の歴史伝承	・ 羽田に関する歴史資料を展示するスペース ・ まち歩きなどの観光イベントの起点となるスペース	
先端産業体験	・ ロボット技術等の体験イベントを実施するスペース	①～③
憩い・にぎわい創出	・ マルシェや文化・アート関連イベントなどの多目的利用が可能なスペース ・ 臨空・親水の立地特性を活かしたレストラン、カフェ	④～⑦
トータルウェルネス	・ ランニングやサイクリングなどの拠点施設	⑦

コンセプト・基本方針

世界と地域をつなぐ「新産業創造・発信拠点」を形成 ~HANEDA ゲートウェイ~

跡地を整備するにあたり5つの基本方針を定め、3つのゲートウェイのもとで7つの重点プロジェクトを展開する。



都市基盤施設整備方針

本区域では、道路、駅前広場、公園等について、都市計画事業により整備する。また、本区域を良好な市街地にするため、「公共施設の整備改善」と「宅地の利用増進」を図ることを目的に、土地区画整理事業の活用を視野に入れ、都市基盤施設の整備を行う。

事業スキーム・スケジュール

7つの重点プロジェクトを効率的かつ魅力的な事業として推進するため、官民連携による事業手法を採用する。具体的な手法については、今後、民間事業者の意向を踏まえながら、関係機関との協議により精査する。

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
都市計画等		都市計画 ●都市計画決定	●事業認可・着手				
基盤施設	整備方針	基本設計	実施設計	道路・駅前広場・多目的広場整備			まちづくりの概成を目指す
建物建築	整備方針	公募方針 事業手法	事業者公募	基本・実施設計 ⇒ 工事			